

市民意見の募集結果【令和元年12月11日（水）から令和2年3月31日（火）】

可能な限り、原文を残しつつ、意見等の趣旨を要約して掲載しております。

実際の制度等の内容には基づかない意見、市の裁量が及ばない制度等に対する意見なども含まれております。

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
1	・市議会議員の定数を44名にして5名削減する。又、現行の歳費を1人約100万削減する。トータルで5億円削減できる。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
2	・公民館の館長代理（市職員）制度を廃止する。（職務は現行の館長に移行する。）トータルで2億円削減できる。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
3	・公民館の大規模改修は行わない。必要最小限の長寿化（電気、空調等）工事は行うが、大規模改修は行わない。寿命がきたら他の施設（学校等）に合併する。その場合公民館事業も縮小する。	事業の見直し	その他
4	・地域活性化交付金は即廃止する（無駄遣いが多い）	事業の見直し	補助金の精査、見直し
5	・敬老事業は廃止する（高齢化率が30%を超えたら地域は対応できない）	事業の見直し	補助金の精査、見直し
6	・大企業の撤退で、財政の厳しいのは本当によくわかりました。歳入の確保をしっかりと、無駄をなくすしかないと思う。	税収増に向けた取組	その他
7	・美しい街づくりのため、またゴミ減量化のため、一人一人が責任を持ってゴミを出すようにするため、ゴミ収集の有料化を含め、ゴミ収集を抜本的に改革する必要がある。	料金収入の増加	ゴミ収集の有料化など、新たな受益者負担の設定
8	・地域活性化事業交付金の趣旨はとても良く、地域の活性化に役立っているが、中には自治会が負担すべき内容の事業もある。もっと厳しく精査することが必要。	事業の見直し	補助金の精査、見直し
9	・公民館が地域の仲間作りに大変役に立ち、高齢者の健康づくりにも役立っている。また、地域のサークル等の発表の場としても重要である。もっと公民館を中心とした地域づくり、仲間づくりを本市の特色として打ち出すことがあってよいと思う。	民間の力の活用	自治会活動などの地域住民どうしのつながりの強化
10	・人口減が続く津久井地域に思い切った特色ある学校を作り（ex.全寮制学校等）、その学校に入学させたいと願う家族を全国から移住させるようにしたらどうか。	税収増に向けた取組	若い世代を呼び込む取組
11	・地域活性化交付金の補助率を50%とし、各区に上限1千万円程度でよい。市負担は5百万円（区毎）	事業の見直し	補助金の精査、見直し

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
12	・ふるさと祭、運動会等、一律の補助ではなく補助対象経費と補助率50%を定めた方がよい	事業の見直し	補助金の精査、見直し
13	・市施設貸出し有料化と、大幅な増額が必要	料金収入の増加	既存公共施設の利用料金等の見直し
14	・市施設の駐車場はすべて有料化すべき。24時間営業とする。公園、公民館、市営住宅等	料金収入の増加	既存公共施設の利用料金等の見直し
15	・施設管理を指定管理とし収益が出て市民サービスとなる提案を出してもらえる方策を考える	民間の力の活用	施設の民間委託、民営化の推進
16	・ゴミの有料化など受益者負担をお願いする	料金収入の増加	ゴミ収集の有料化など、新たな受益者負担の設定
17	・公共施設の修繕について 老朽化に伴う修繕時、少人数でも使用できる機能を設ける様に必要に応じてリノベーション工事を加えても良いのではないだろうか。尚、企業や個人事業主にも使用できるようなスペースが良いかと思います。	資産の活用	その他
18	災害復旧事業について 現状の復旧工事のみではなく、災害に強い環境になるような復旧事業を進めていただきたい。	その他	その他
19	・子供や高齢者が利用する施設に対して、民間企業と共同での運営ができるような仕組みがあっても良いのではないのでしょうか。賛助的な協力や実際に運営（行事など）に直接的に参加できるようなこと。	民間の力の活用	施設の民間委託、民営化の推進
20	・職員の大幅な削減を。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
21	・職員の厳しい意識改革が必要と思われる。	人件費の見直し	職員の意識改革
22	・進行中及び今後予定されている区画整備（理）事業における無電柱化の実施。特にA & A土地区画事業地内の住宅用地及び道路隣接地は完全無電柱化を徹底。	その他	その他
23	・土木、建築工事を含む契約については、コストを最重視した事前複数見積、入札計画及びその計画に従った業者選定等、大幅なコストカットを実施	事務の効率化	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
24	・全ての施設工事及びイベント開催については、寄付や共催に協力する事業者を募り、事業者の提示、ロゴ使用許可等事業者にメリットがある権利を付与することによるコストの低減	民間の力の活用	その他
25	・A and A 整備事業の当初計画通りの早期完了を希望。A and A 整備事業の経費増に対応した市債の発行による同事業の資金確保と安定的推進を希望。	その他	その他
26	・長期収支試算のベースとなった具体的、詳細な事業名（継続事業名及び廃止事業名）を示した方が、市民からの意見が提出しやすいのですが。パブリックコメントよりも前と経営評価委員会中間説明の直後に再度今回と同様に意見を募集することを希望。	その他	その他
27	・改革プランの策定・推進体制に関しては、策定（Plan）、実施（Do）に加えて、評価検証（Check）、見直し改善（Action）を追加することを希望（P D C A サイクルを回す）	その他	その他
28	・身の丈に合った行財政構造とするために、市総合計画についても必要に応じマイナーチェンジも視野に入れることを希望。	事業の見直し	その他
29	・今後の人口減少、SDGsの推進、民間企業の人員整理、AIソフト活用による効率化等を踏まえると、長期財政収支の中で比較的上位の「人件費」を約15%カットすることが最初のスタートラインでは。民間企業は既に行っていますので、行政も工夫次第で可能です。	人件費の見直し	その他
30	・行政、事業者、市民に対して工事に係るコスト低減意識を周知徹底させるため、工事現場に工事費用（契約金額）を提示するとともに、問い合わせに対して金額を即答する体制とする。	その他	その他
31	・学校の水泳指導の民間委託	民間の力の活用	施設の民間委託、民営化の推進
32	・スケート教室の廃止 バス代、施設代、指導員の経費が膨大である。銀河アリーナは、各家庭のレクリエーションとして活用していて、学校がその任を負うのは厳しい。	事業の見直し	その他
33	・6年生の連合運動会の廃止 ギオンスタジアムの施設料、バス代、教職員の負担が大きい。専従役員の補填に入る非常勤職員の経費削減。（各校ごとの記録会でいいのでは）	事業の見直し	その他
34	・造形風っ子展の廃止 運営費、専従役員の補填に入る非常勤職員の経費削減。近隣校在籍児童や家庭は来場が多いが、淵野辺地区から訪れる家族が少ない。	事業の見直し	その他
35	・「今後とも継続して欲しい事業」は、「人と猫との協生事業」。	その他	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
36	・小学生の時から相模原市に住み、独立して成人して都心で勤務していますが、相模原市の環境が好きなので、市内に住んでいます。大きな公園、図書館、水と空気美味しい事、山へも都内にも出やすい、などが理由です。これらは、相模原市の特徴でもあります。	その他	その他
37	・財政が厳しい時に力になるのは、歴史からみてもコミュニティの強化だと思います。人の繋がりがあれば、財政の弱さを補う事が出来ます。 自然や空気、水、環境を活かして、多くの子育て世代に住んでもらえるように活動してはいかがでしょうか。	民間の力の活用	自治会活動などの地域住民どうしのつながりの強化
38	・古くからある商店が、やはり昔のやり方で経営をしてすさんでいることは、時代に合わせて商売の方法を工夫している地域に遅れをとっていることは否めません。若い起業家の育成に力を入れていただきたいと思います。	税収増に向けた取組	その他
39	・農業、養蜂家などの週末応援システムなどがあれば、地元の自給自足の足しにならないでしょうか。子供たちに体験してもらうのも、将来的には人材育成に繋がります。	その他	その他
40	・カジノなどで、目先の利益を追って、人間が荒んでしまうような方法は賛成できません。今も、飲み屋で明け方まで飲んだ若い酔っぱらいが、真夜中にどんな騒ぎを起こしているかは、想像していただけたと思います。	その他	その他
41	・構造改革を機に、プラスチックゴミの削減と、食品ロスの削減を具体的に推進する組織を作っていただきたくお願いします。	その他	その他
42	・市財政が厳しいのですから、無駄な物を見直す。公共の設備の共用を計る。無駄な使い方をしているところを見直す。（陽光台地区 星ヶ丘地区の一部）	資産の活用	公共施設の再編、集約化
43	・相模原駅前（米軍返還地）の有効活用 公共施設よりも、ショッピングモールを設置し有名テナントを呼び込み、人・物の流通を図る	税収増に向けた取組	その他
44	・未利用地の有効活用。法人の誘致	税収増に向けた取組	企業誘致の推進
45	・ケチケチも必要ですが、相模原市がうるおうのは、企業誘致です。	税収増に向けた取組	企業誘致の推進
46	・補給廠跡地、鹿沼公園等の駅付近の公園や土地を有効活用を進めるべきだと思います。	資産の活用	その他
47	・議員の削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
48	・議員定数の削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
49	・議員定数の削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
50	・議員定数の削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
51	・市会議員数を減らしてほしい	人件費の見直し	職員・議員数の削減
52	・市職員からの天下りをなくしてほしい	その他	その他
53	・産業廃棄物でもめている麻溝地区を付加価値のある倉庫業と組む。	税収増に向けた取組	企業誘致の推進
54	・米補給所跡地をショッピングモールに！（全国一に！）	税収増に向けた取組	その他
55	・津久井地区に温泉を増やし、イルミネーションやプール！（神奈川県一に！）	税収増に向けた取組	その他
56	・予算に応じた議員定数の適正化を特に求めます。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
57	・議員定数削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
58	・市職員数の削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
59	・市民サービスも削減	事業の見直し	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
60	・農地規制の廃止	その他	その他
61	・大企業が市外（県外）へ出ている。法人税が減っている中で対策が見えてない。	税収増に向けた取組	企業誘致の推進
62	・市会議員の定数削減を是非実現して下さい	人件費の見直し	職員・議員数の削減
63	・市職員定数削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
64	・議員定数を削減すべきと考えます。定数を30～35名程度にしても今の状況を勘案すれば問題ないと考えられる。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
65	・天下り団体への助成金の見直し	事業の見直し	補助金の精査、見直し
66	・補給廠跡地には、お金を産むことを第一目的として、活用方法を決めていただきたい。またスタジアムアリーナ等の案も出ているようだが、そういったものを造るのであれば、日本一、世界一のスタジアムアリーナにするべき	税収増に向けた取組	その他
67	・75才以上の医療費2割は困ります。	その他	その他
68	・議員削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
69	・議員定数削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
70	・一般職の給与の削減	人件費の見直し	職員給与の削減
71	・議員定数の削	人件費の見直し	職員・議員数の削減

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
72	・一般職の給与改定	人件費の見直し	職員給与の削減
73	・議員定数削減を宜しくお願いします。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
74	一般職の給与改定を宜しくお願いします。	人件費の見直し	職員給与の削減
75	・議員定数の削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
76	・議員定数の削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
77	・議員定数を削減	人件費の見直し	職員・議員数の削減
78	・議員定数を横浜市なみにする。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
79	・子供の教育の充実	その他	その他
80	・米軍返還場所の計画変更 ショッピングモール等、税金を生む場所。会社の誘致（法人税アップ）。社会増による人口アップ（税収のアップ）	税収増に向けた取組	企業誘致の推進
81	・国・JR・小田急・町田市と協働で、町田駅周辺を再開発する。 (http://blog.livedoor.jp/norden2012/)	その他	その他
82	・20代～30代の若い世代専用低額マンションの建設	税収増に向けた取組	若い世代を呼び込む取組
83	・図書館の予約資料の取置き・配送システムは是非とも継続して欲しいです。	その他	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
84	・相模原市立博物館について、2020年末の「はやぶさ2帰還」に向けて、JAXA相模原キャンパスともっと連携し、更なる相模原の魅力を発信していく中心基地として機能させて欲しい。プラネタリウムの半年間パスポートや年間パスポート発行。	その他	その他
85	・図書館事業 子供の発育、障害教育の為に図書館を頻繁に利用させて頂いており、特に図書館の本検索WEBシステム、近隣の公民館などへの配送事業は非常に便利で必要不可欠。	その他	その他
86	・小学校・中学校の学校給食 子供が健康に育っていくためにも学校給食は食の中心であるため、是非継続して頂きたい。	その他	その他
87	・市議会議員数の見直し 中央区：人口27万人：議員数17名であるが、同じ政令指定都市である横浜市は、旭区：人口25万人：議員数5名である。財政健全化の為に相模原市各区の市議会議員数を減らすべき。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
88	・市のたばこ税 健康促進都市 相模原を目指し、市のたばこ税を増額して市の歳入を増やすべき	税収増に向けた取組	その他
89	・中央区の市役所さくら通り（市役所前の通り）自動車路上駐車ゾーン 市役所さくら通りに、自動車駐車ゾーンが存在するが、駐車場は充実しているため不要。自転車専用道路の整備などを行ってもっと土地を有効活用すべき。	資産の活用	その他
90	・相模原市中央区の中央公園 木々がうっそうとしており、子供用の遊具も無く、雨が降った翌日は水たまりだらけで不要な公園緑地となっている。敷地面積も大きく近くに公園は複数ある為、中央公民館の老朽化移転予定地等への有効活用を検討すべき。	資産の活用	公共施設の再編、集約化
91	・2020年1月15日広報にて意見募集の記事を見ました。この期間設定は、本当にひどいです。不信感が生まれます。プラン策定のスケジュールに合わせた、ごまかしの意見募集だと思います。	その他	その他
92	・相模原市行財政構造改革プランの意見募集の広報、チラシをみてあ然としました。状況下で、形式的としか思えない意見募集ではないでしょうか。市民一人ひとりが財政状況を理解し、負担増などの痛みを甘受し、安定して持続した行政運営ができるように、ともに知恵を出し合い、共有していく必要があると思います。	その他	その他
93	・健全な財政確保のために緊急行財政改革プロジェクトを発足する。あらゆる角度から実現可能な施策を練り上げ、的確にPDCAを回す必要がある。トップダウンでは改革の糸口がつかめない（やらされ型になる）、トップ自ら改革意識を高める	その他	その他
94	・特定財源の増額要請。県、国との連携強化。公共投資はできるだけ抑え、歳入に応じた必要最小限の予算額を短中期計画に盛り込む。	その他	その他
95	・議員定数	人件費の見直し	職員・議員数の削減

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
96	・行政組織のスリム化（現状100程度もある下部組織を3割程度に統廃合）。類似業務は簡素化し、付加価値を生まない業務は撤廃し、業務効率を高める。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
97	・事務書類の煩雑化対策（情報のIT化、PC検索スピード向上、ペーパーレス化、AI導入等）	事務の効率化	AIを積極的に活用するなど、行政事務の情報化の推進
98	・各種施設・備品類の使用料金見直し（市有財産の使用料金を全国レベルの最低範囲に押さえる）	事業の見直し	その他
99	・市有財産の有効活用（保有価値の低下した市有地は売却し、企業誘致に当てる）	資産の活用	市有地の売却
100	・事務消耗品の削減（文具、コピーなど（特に自治会への無駄な配布資料が多すぎる））	事務の効率化	事務経費の削減
101	・水道光熱費の削減（30%削減目標）に向けて水圧調整、冷暖房、照明器具類の適正管理	事務の効率化	事務経費の削減
102	・人件費の削減（全国平均の最低賃金に抑える）人員削減3割を目標 職員、市議、市長、副市長、教育長などの給与抑制（全国の財政難地区の実態を調査し、平均以下のレベルにする必要がある。これには職員や議員などが、身を覚悟で意識改革を行う必要がある。）	人件費の見直し	職員給与の削減
103	・内部管理経費の節減（残業圧縮、消耗品費購入の抑制、通信費、車両費、接待費など）	事務の効率化	事務経費の削減
104	・各種イベント事業の見直し（負担の重いイベントの開催頻度、マンネリ化したイベントの撤廃）	事業の見直し	イベントを見直し、効果的なものに絞る
105	・補助金・助成金の見直し（どのように使われたか精査し、内容に即していなければ廃止する） 自治会への助成金は一律20%削減する。	事業の見直し	補助金の精査、見直し
106	・清掃、点検業務等の委託業務の見直し（相見積もりによる業者の選択）	事務の効率化	事務経費の削減
107	・車両費の削減（業務実態を把握し最低必要台数にとどめる。活用頻度の調査）	事務の効率化	事務経費の削減

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
108	・空き地売却と企業誘致で相模原市の経済を活性化（法人税・個人事業税・消費税等の税収入を増やす）	税収増に向けた取組	企業誘致の推進
109	・農地を共有し、農産物・農畜産業、システムの耕法開発・農地開発・人材育成（相模原農業大学）を本格的に展開する。	その他	その他
110	・観光地資源開発	税収増に向けた取組	その他
111	・地域商店の活性化	税収増に向けた取組	その他
112	・ゴミ問題に絡めて自治会員の入会促進を図り、市の自治体に当てる助成金を減らす。或いは、入会を希望しない世帯については、ゴミ袋の有料化を検討してはどうか。	民間の力の活用	自治会活動などの地域住民どうしのつながりの強化
113	・市が主体で行っているイベント行事を見直し、効果的なイベントにだけに絞り、歳出の削減に当てる。	事業の見直し	イベントを見直し、効果的なものに絞る
114	・市連・地区連・社協・地域団体などの高齢役員は、若手の役員に刷新し、時代にマッチングした事業、イベント企画を行う。	その他	その他
115	・大規模災害への備えとして、防災・減災等に資するICTサービスシステムを導入する。また、当該システムを活用し、迅速な初動対応が出来る仕組みを準備する。	事務の効率化	AIを積極的に活用するなど、行政事務の情報化の推進
116	・私は、横浜線地下化より車両道路の地下又は、高架化を提案いたします。504号線と総合相模厚生病院の間は、道路幅にゆとりがあり地下化するべきではと考えます。	事業の見直し	大規模な事業の見直し
117	・市営住宅において、システムが完備（アルソック）かつ援助員さんが週3回訪問、10H～13H駐在しています。二重の見守りは必要ないのではないかと感じています。システムのみで見守りだけで充分かと思えます。	その他	その他
118	・歳入を確保するアイデアについて 市民より職員から意見を集めた方が実効性が早くできると思えます。	その他	その他
119	・歳出超過の検討（（6）実施事業費の5%、（7）行政運営推進経費8% カットする）	事務の効率化	事務経費の削減

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
120	・麻溝台・新磯野土地区画について 特別会計で対応し、多額の経費は受益者負担で処理すべきである。減歩率は低く設定しているが80%超えても考える必要がある。個人の利益を市・市民が支援する必要は不要と感じる。	事業の見直し	大規模な事業の見直し
121	・公共施設の長寿命化について 既存で維持費がかかるものは新しく対処し、地域に点在するセンターなどは集約するか人口減、利用減も含めて洗い出しをおこなう。	資産の活用	公共施設の再編、集約化
122	・パブリックコメントでの下水道ビジョンなどでも形式にとらわれた経営戦略などどこかのマニュアルの写しと変わらず出せばいい内容であり、改革プランも同じにならないよう、検討してください。	その他	その他
123	・行財政構造改革プランの検討にあたり、歳入確保の面からご提案します。その中でも「寄付」に着目します。寄贈寄附のご提案をします。端的に言えば「ふるさと納税の遺贈寄附版」です。	料金収入の増加	その他
124	・行財政構造改革プランの中で、障害福祉施策が財政面で後退しないことを切にお願いします。「必要なサービスを必要な人に届ける」との視点に立ち、障害当事者の声を丁寧に聞いた上で、障害福祉施策については、後退することなく、充実をお願い申し上げます。	その他	その他
125	・いつも北公園を利用させて頂き自然豊かな公園が大好きなのですが、過剰な管理がなされているように思い作業工程、頻度、人員人数など見直して頂きたいです。	その他	その他
126	・医療を取り巻く環境の急激な変化を念頭に、救急医療体制の確保のためには、これまで以上の十分な予算配分に注力いただくよう強く要望いたします。	その他	その他
127	・米軍基地交付金の増額交渉 現在、相模原市が総務省より受けている交付金は約12億円と理解しているが、最低でも土地の面積に応じた固定資産税額並みに増額するよう強く交渉すべきと考える。	その他	その他
128	・市所有の「利用されていない土地・建物」の売却 市所有の「利用されていない土地・建物」を整理し、民間への売却を進めるべきである。売却によって老朽化した建物の補修や維持費等が軽減されれば、財務改善に寄与するものと考える。	資産の活用	市有地の売却
129	・複数部門に関連した課題に当たる際には、部門ごとに細分化して非効率化した「縦割り行政」を乗り越えるために、民間で言うところの「プロジェクト方式」を取り入れ、横の連携をとって解決に当たるべきである。	人件費の見直し	職員の意識改革
130	・離農した農地の有効活用	税収増に向けた取組	その他
131	・これまでの「仕様発注」から民間の高い技術力を最大限生かせる「性能発注」に切り替える。	事務の効率化	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
132	・今後の地域防災の中核を、「自主防災隊」から「独立防災隊」（ある地区での呼称。継続的に務められる隊員で組織された、一貫性かつ有効性のある防災隊）へとシフトし、その創設と制度設計、拡大に十分な支援をするべきである。	その他	その他
133	・地域防災の実情や現状を、行政職員がまるで知らずにいるケースが多い。しかし、日頃から互いの活動や考えをよく知らなければ、災害発生時に適切に連携することはできない。行政と地域間の情報共有や連絡も大切な防災活動であることを、市職員に啓発されたい。	その他	その他
134	・児童育成支援員について、(1)本制度を民間に託するべきである。さらに、(2)若い職員を確保するため、利用者が支払う育成料を増額しても、若手の給与を上げるべきである。（ただし1人親家庭などの負担を考慮し、減免措置は継続が望ましい）	民間の力の活用	その他
135	・放課後子どもプランについて、本来望まれる機能を実現するために、(1)本プランを学校（校庭と体育館）で運営できるよう規定を変更するとともに、(2)子どもの気持ちを理解でき、ともに遊べる職員を採用すべきである。（学生を含む）	事業の見直し	その他
136	・全ての助成金及び新規の事業立ち上げについて「予算があるから何か事業をおこせ」という予算ありきの考え方を見直すべきである。	人件費の見直し	職員の意識改革
137	・教育予算と福祉予算の確保を子どもの貧困対策や、子供や高齢者の居場所づくりに関する予算は削るべきではない。	その他	その他
138	(1)学校の空き教室を乳幼児親子や高齢者のコミュニティの場とし、多世代交流を活発にするべきである。 (2)子育てエリア創出のため、児童館を午前から閉館し、乳幼児親子や不登校児などの居場所として、また無料学習塾として活用するべきである。	資産の活用	その他
139	(1)雨が降っても傘をささずに移動できるアーケードを設置するべきである。 (2)伊勢丹の跡地には、生活を豊かにする商業施設を誘致するべきである。 (3)相模原、相模大野、橋本がそれぞれの区の代表拠点となるよう、駅前開発・公共交通機関の充実を図るべきである。	その他	その他
140	・相模原の公園の活性化 公園を元気にするイベントを開催して、アピールするべきである。	その他	その他
141	・本市で大事なことは長期的な大方針が大切であり、それを市民に衆知方法を工夫することができたら、市民皆様が支援ができると思います。市が中心となり、長期的展望が実現できるようにしていただきたいと思いました。	その他	その他
142	・貴市の掲げる「潤水都市さがみはら」の理念に沿った、産業と自然が融合した地域として、引き続き地域全体の整備を進め、市場地区のまちづくりへの支援を継続されるよう強く求める。	その他	その他
143	・貴市においては現在の進捗状況、過去からの経過等を踏まえ、当麻地区区画整理事業について「今後とも継続すべき事業」とすること。	その他	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
144	・市の厳しい財政状況も理解はいたしますが、当麻地区のまちづくり関連事業に対しては、改革の選択の中で優先事案として捉えて頂き、引き続き行財政支援を望むものであります。	その他	その他
145	・まだ間に合うのであれば、住民の身近な場所でしっかりとした説明、意見交換を行っていただきたいです。	その他	その他
146	・行政職員が日々の業務から感じる改革案（専門職だからこそ気づくことがある）を考えてほしい	その他	その他
147	・小学校低学年までの支援を手厚くして、子育てしやすい市を目指し、人が集まる（収入）魅力ある市を考えてほしいです。節約で重苦しくなるのではなく子供を通じて、未来が明るい雰囲気も大切と思います。	税収増に向けた取組	若い世代を呼び込む取組
148	・不断の行財政改革は必要であるが、市民の安全・安心に係わる、医療、健康、福祉等の事業については、「行財政構造改革プラン」のなかで、他の事業分野と同一に評価するのではなく、市民にとって新に必要な事業分野であることを明記し、今後とも必要な予算の確保に努めていただきたい。	その他	その他
149	・特に、ジェネリック医薬品の使用促進については、積極的な取組をお願いいたします。また、西メディカルセンター急病診療所院外調剤薬局の整備につきましては、津久井地域の急病対策とともに市公共施設の将来的な在り方など総合的な判断の中で進められますよう要望します。	その他	その他
150	・相模原市医師会が実施している事業につきましては、市民の健康の保持・増進、安心・安全な生活をおくるために非常に大切であることから、各種事業の継続及び充実を希望します。	その他	その他
151	・生活保護対象者が増加しているのではないかと思う。もう少し密に調査すれば減少出来るのではないかと思う。	事業の見直し	その他
152	・元気で働けそうな方達の働き場が出来れば市外に働きに行かなくても住めるよう広い空地などマンションより工場など（大型）職場があればと思う。交通網相模原の中心部に地下鉄路線を計画したらどうか。道路に余分な白線マークを多く記入しすぎているのではないか。観光名所施設がない。	税収増に向けた取組	若い世代を呼び込む取組
153	・福祉関連の支出については、額が大きいだけに、その金がどんな風に使われたか、追跡調査して削れることは削る努力が必要。	事業の見直し	手厚すぎる福祉サービスを見直し、より必要な分野へ
154	・市の所有施設の使用料が無料に近い場合、私企業の経営が成り立たないケースがある。介護施設なども最低限固定資産税や、人件費残すとはかかる額と対比してみても、施設の使用料を再検討する必要あり。	料金収入の増加	既存公共施設の利用料金等の見直し
155	・なぜ財政状況が急速に悪化したのですか。市民への説明が必要です。同じく、財政調整基金の大幅減少については、文言だけでなく、グラフなどによる視覚化をこころがけてほしいです。また、各年度ごとに特筆すべき要因があれば書いてほしいです。	その他	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
156	・歳出削減では、即効性があり手早く取り組める、公共施設の再編が市民の理解も得やすく、良いかと思えます。老朽化し、"負の資産"になる公共施設を、廃棄も含め大きくコンバージョンすることによって、施設の活性化を図ります。コンバージョンする対象は、学校施設です。	資産の活用	公共施設の再編、集約化
157	・人件費、扶助費で、歳出の50%を超えているようだが、行政改革の推進を、更に進めるべきと思う。	事業の見直し	手厚すぎる福祉サービスを見直し、より必要な分野へ
158	・歳入の確保に向けて。"自立"に向けた、公営事業の創設を、提案します。(電気エネルギー事業、情報通信事業、相模原ポイント(コイン)事業、市民事業への信用保証事業)	その他	その他
159	・重度障害者住宅福祉手当については、支給対象者を「障害ある世帯主」とすることで、本当に手当の必要な方に届くよう見直すべきと考える。	事業の見直し	手厚すぎる福祉サービスを見直し、より必要な分野へ
160	・あじさい住宅について、なぜ14か所に増やしたのか、なぜ家賃補助をしているのか、14のあじさい住宅の動向を最後まで知りたい。	事業の見直し	手厚すぎる福祉サービスを見直し、より必要な分野へ
161	・障害児の親がフルタイム就労するために使う福祉サービスが使いにくく、重複していることが無駄だと考えます。	事業の見直し	手厚すぎる福祉サービスを見直し、より必要な分野へ
162	・街路樹(イチョウ)の間隔を大きくし、将来の維持費の削減に努める。また、大きくなり過ぎた街路樹は植え替える。	事務の効率化	事務経費の削減
163	・市議会議員の定数の削減。35人位に要望	人件費の見直し	職員・議員数の削減
164	・動物愛護センターのPPPによる設立	民間の力の活用	施設の民間委託、民営化の推進
165	・獣医師会事業拡大と市歳出削減	民間の力の活用	施設の民間委託、民営化の推進
166	・獣医師として、動物介在教育を提供し、魅力ある教育環境づくりの一助とする。	民間の力の活用	その他
167	・現在、津久井湖に家庭の水が流れ込んでいる。水に磁力を与え、ろ過装置を設置する。	その他	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
168	・津久井に土地2万2,000ヘクタールあいてるとかそこを漢方薬を栽培する(日本一世界一に)野菜も相模原から日本一の生産国に	その他	その他
169	・多くの土地をもっている人から税金を多く徴収しろ。	その他	その他
170	・役所で定年退職された方の中にはうまく役所で働いているとかそんなことやっていないだろうな。民の人多く使ってくれよ。中には夫は役所で働いていて妻も役所で働くそして子供まで役所内で働いている人があるそんな人どう思う民から見た時おもしろくないだろうわかるだろう。	その他	その他
171	・役所公共施設の電気代現に電機は電力会社からかかっていると聞いたが太陽発電パネルにて電力をきょうきゅうするギオングループがやってるような日本一世界一のパネルにて。	その他	その他
172	・コミュニティバスはしらせて相模線昭和電線からまだむこうがわ 最大のコンクリート工場やっている所地区は?選挙の時バス走らせてといわれたやってくれるか	その他	その他
173	・原当麻から総合体育館まで歩くのに20分以上かかる土日は生徒多いそこで直通体育館行きバスをやってくれるか	その他	その他
174	・河川に青シートその他大ゴミをすてているやつがいるが。上溝地区他ゴミ建設後のゴミか、相模原市整理出来ないのか見た目よくないが。	その他	その他
175	・相模原市会議46名いるとか年間8億円以上これでは財政がきびしくなってくるわけだよ。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
176	・市長の給料年間2,000万円以上ボーナス150万そして他事務費10万位もらっているが議員も80万円ボーナス130万事務費10万円それだけもらわないで生活出来ないのか。それなことあるかよ。カットしろ。	人件費の見直し	職員給与の削減
177	・体5体まんぞくで働けるのになぜ働かない中には生活保護をもらっている人があるこまる働かない人はカットしろよ。民生委員が来ても今仕事をさがしているのと言っているやつがいる。とにかくあそばすな仕事をさせる仕事しなければ税金をたかくとれ徹底しろ出来るか。	事業の見直し	手厚すぎる福祉サービスを見直し、より必要な分野へ
178	・活発な市民活動(文化、教養、社会活動すべて)があつてこそその市政です。できるだけ、制約や経済的支出を課さないでください。再開発で、大規模な企業ばかりが優位にならないよう、住民の意見によく耳を傾けて、進めていただきたいです。	その他	その他
179	・いざと言う時のために、想定される原発事故に対処しつづけるために、ゲルマニウム半導体測定器を維持していただきたいです。土壌の放射性物質の定期的観測、また山菜や天然きのこ、農作物の測定をぜひ続けていただきたいです。	その他	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
180	・支出を抑える案としては、派手なイベントへの出費を減らす、ことぐらいしか、思い浮かびません。 よろしく願いいたします。	事業の見直し	イベントを見直し、効果的なものに絞る
181	・無くしてほしくないのは、放射能検査です。検出される食品はきのこ類・レンコン・サツマイモ・柑橘系など、だいたい見当はつくとはいえ、少量でも身体に取り込むと危険な放射性物質を図るゲルマ検出器は相模原市の誇りです。子どもたちの安全のためにどうか維持していただきたいです。	その他	その他
182	・道路の路肩の歩行者・自転車の通行表示です。グリーンベルトでいうのでしょうか。道路工事を行うのなら、車と自転車、そして歩行者をしっかりと分離して悲惨な事故が起こらないようにしてほしいです。	その他	その他
183	・種々の問題を解決する計画を立案し実行し結果を検証し、必要なら再度計画・実行・検証を繰り返す能力を更に強化する必要があるのではないのでしょうか。また市は、計画・実行・検証能力を重視した人事評価を採用し、行動の伴わない作文だけでは評価しないことが必要だと思えます。	その他	その他
184	・今年4月より元青根小学校が青野原に送り迎えするとの事。子供優先で時間を組み、乗合タクシーにしてほしい。	その他	その他
185	・圏央道の開通以来、市内の道路の渋滞が激化した。市内を通過するだけの車から、なんらかの補償をいただくべき。	税収増に向けた取組	その他
186	・緑区等の土地が多く余っている処を畑や家庭菜園に転用し自家栽培地を増やし若年、移民者が自活できる道を拡大する。	税収増に向けた取組	若い世代を呼び込む取組
187	・老人（70歳以上）増加に伴うコミュニティバスの創設。特に上鶴間や中和田等他市との境界。市バスの運行が密でない。他の福祉も大和市、川崎市等よりかなり劣る。	その他	その他
188	・東京近郊地としての特徴を生かした、工業（JAXAを中心としたハイテク企業誘致）、農業（ロボット、野菜、果物）、観光（ダム他）を発展させる。	税収増に向けた取組	企業誘致の推進
189	・生産した物をふるさと納税品として提供できる様な労働、産物、生産、販売を可能とする仕組みを確立する。	料金収入の増加	その他
190	・橋本、相模原、相模大野を重点商業地域に拡大する。	その他	その他
191	・施設使用料、利用料金の改正にはおおむね賛成ですが、気になる点がありましたので提案させていただきます。 各地域センター・小原プールなど使用頻度の低い施設は別の施設と合併を検討してみてもいかがでしょうか。	資産の活用	公共施設の再編、集約化

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
192	・指定管理者制度を取り入れている施設は指定管理者に対して費用の減額を交渉よろしくをお願いします。	事業の見直し	その他
193	・屋外広告条例は事故防止と景観保護の目的で制定されていると思いますが、これを別々のものとし、事故防止については市の指導を行い、周知や管理届の提出にとどめ、景観保護については市の指導を行い、周知としてはどうでしょうか。	事業の見直し	その他
194	・移動及び保管に要した費用 相模原市安全に安心して自転車を利用しようよ条例があるので自転車利用者に適正な管理を呼びかけ放置しないように指導をお願いします。盗難車両の場合は被害者に二重の痛みを負わせることになるので費用の増加は望みません。	その他	その他
195	・収集運搬に費用が掛かるのは分かりますが、費用負担が重たいと生活がきつくなり、不法投棄や違法な回収につながると思います。無料で回収されている家庭ごみは実はこんなに処理費用がかかっているのだと知ることにより、よりゴミ問題を考えるようになると思うので、啓発活動よろしくをお願いします。	その他	その他
196	・リユース文庫は図書館や市民の持つ不要文庫の売却益などつなげていてもらいたいです。エコショップ等認定制度の参加数が少なく、効果に疑問があります。検討を望みます。事業系ごみの共同排出の取組がしっかり行われているか検討を望みます。	その他	その他
197	・相模原市ごみ分別アプリ、使用済食用油回収事業、使用済小型家電リサイクル事業はよく利用させていただいています。事業の継続を望みます。	その他	その他
198	・各駅にデジタルサイネージ（電子看板）を設置し、近隣企業のPRなど広く市民が情報に触れられる機会を増やす。	事務の効率化	AIを積極的に活用するなど、行政事務の情報化の推進
199	・防災器具の使用方法の動画を撮り、当該機器に、その動画のQRコードを張り付ける。	事務の効率化	AIを積極的に活用するなど、行政事務の情報化の推進
200	・市の募金や義援金など各部署に乱立している状態を改善するため窓口を一本化していただきたい。また、災害などにより一時的に必要な人力の募集や過剰在庫になっているもの販売などの情報が市民に広く知ってもらえるサイトを開設していただきたいと思います。	民間の力の活用	その他
201	・地域の歴史など小学生のころ習ったことが現在まで私の市への愛着の下地になっています。シビックプライド醸成のためにも、地域の歴史などを知る機会を学生の内に設けてもらいたいと思います。	その他	その他
202	・財政状況の悪化の主要な原因は、行政（構造）の在り方にある、と考えるべきです。行政構造の問題点（欠陥）を解剖し解消せずに財政改革を行おうとすることは、安易に過ぎて、かつ市民へのしわ寄せに依存して平然の、“行政のための財政改革”になると懸念します。	その他	その他
203	・相模原市には、他の自治体でしばしば財政赤字の要因となっているような市営の事業は、ほとんどありません。一体どこで財政赤字が生じるのか、不可解。財政運営の是非の以前に、行政の構造と運営に財政悪化の主要因を見るほかはないというべきです。	その他	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
204	・人件費を含む管理的経費の実態を点検し、何が市政にとって大切かを見極め（それを市民に公表し）、財政支出削減に当たっては優先順位を明確にしてこれも公表、市民に不利益が及ぶことは最後の最後にすべきだと考えます。	人件費の見直し	職員給与の削減
205	・扶助費はもちろん、市民の生活や活動にかかわる支出は、支出の見直しや削減を図る際には、最後まで手を付けない姿勢を堅持すること。	その他	その他
206	・相模原市が直面している大問題は、大都市指向の市政運営が続いたことにあると考えられます。大都市指向の行政の在り方（構造と運営）が、行政をゆがめ劣化させ、財政の健全性を損なう大きな要因になったと考えます。	その他	その他
207	・歩行ラリーによる人材育成の実施	その他	その他
208	・上溝を活性化するため、てるて姫を活用した事業を提案。	税収増に向けた取組	その他
209	・道路整備の充実 ・身近で緊急な幹線道路整備計画 ・市内の準幹線道路の整備計画 ・末端（枝葉）の道路計画を早急に ・JR上溝駅周辺の道路の整備	その他	その他
210	・原発汚染土の処理 汚染土をコンクリートブロックに封じ込め、防波堤等に埋め込む。	その他	その他
211	・財政が厳しいため、中小、零細企業に対する支援を行うなどして経済の活性化をはかっていったり等の取り組みをして欲しい。	税収増に向けた取組	その他
212	・公共施設の利用料金が値上がりし続けているので、お金の使い方を見直して適正な値段に改正して欲しい	事業の見直し	その他
213	・議員定数の削減や給与の見直しなど、まずは為政者が身を切る改革を行うべきだと思う	人件費の見直し	職員・議員数の削減
214	・相模原市は財政が厳しいので、議員の定数を2/3に減らすべきではないか	人件費の見直し	職員・議員数の削減
215	プール、ジム等の料金が高すぎる（高齢者には負担）	事業の見直し	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
216	・財政が厳しいからと言って、市民ばかりに負担を押し付けるのはどうでしょうか。その前に議員の人数を見直すべきではないでしょうか。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
217	・厳しい財政の中、議員、市長をはじめ、身を切り市民へ示す事から始めていただきたいです。まずは、議員の定数削減、市長の給料カットを。一気に半分でも良いと思います。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
218	・相模原市は財政が厳しく、公民館等も有料になっています。市民は、出来る事はやっていますので、これからは議員の定数を2/3に減らしてください。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
219	・財政が厳しいので定数削減した方が良いのでは。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
220	・8年間で累計768億円の歳出超過。大変な数字である。しからば、公務員とりわけ公選職(市議)は身を切るべきだ。まずは、人口比、横浜・川崎並みの「定数削減」を早急に進めよ。	人件費の見直し	職員・議員数の削減
221	・議員定数の削減。財政困難だと思うので実現して欲しいです	人件費の見直し	職員・議員数の削減
222	・救急・緊急の病院の受け入れ態勢をしっかりと決めてほしい。	その他	その他
223	・認知症人口が増える中で、本人に対するフォローはもちろんですが、その認知症の面倒を見る家族へのフォローを求めます。	その他	その他
224	・学力の低迷の問題解消に向けた取組みを求めます。道徳心の教育強化への取組みを求めます	その他	その他
225	・公共道路において、各自治体より危険重要ポイントをまとめ、改善を求めます	その他	その他
226	・議員の定数を減らすべき	人件費の見直し	職員・議員数の削減
227	・天下り団体への助成金をなくすべき	事業の見直し	補助金の精査、見直し

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
228	・公共施設、公民館、体育館、プール等、利用料の補助を増やしてほしい	その他	その他
229	・子ども達がボール遊びを自由に出来る公園を増やしてほしい	その他	その他
230	・必要な所への救済がなされているか、前年度同様という風習を考え直してほしい。	人件費の見直し	職員の意識改革
231	・全国には珍しいという淡水(川)の博物館(田名)を廃止する。展示が中途半端、施設も野外の遊びの部分も中途半端という印象である。市立博物館(弥栄)の充実に絞る。相模川の展示は県の水産試験場(大島)へ合併を申し込んでどうか(本来目的のちがう施設だが)または、わかあゆに付属した形を考える。	資産の活用	公共施設の再編、集約化
232	・教育が政令都市でピリ近くなのは家庭環境を含め、市民の学習環境がそろっていない面も大きいと言える。大阪も生活保護なども多く、相模原市も市の戦後の急増であり市としても教育ビジョンがないので子どもが育つ母体である家庭環境も厳しい家庭がおおい。	その他	その他
233	・すべての政策の基礎にSDGs(持続可能な開発目標)は市のあり方としてよいと思うが、「エントロピー」の考え方との整合性も考えてほしい	その他	その他
234	・3.14の安倍首相のように勝手に切り上げるような会見は止めて、市民(記者)の質問が途切れるまで答えるような台湾の保健部長(大臣)のように市民の声に徹底的に答えていく姿勢を持ってほしい	その他	その他
235	・市民が主権者である市政の基本としての市政の見える化のために市長室の見える化は賛成、さらに徹底してほしい	その他	その他
236	・教育現場の意欲や能力を活かすため、教育委員会の公開、教員の意見を生かす職員会議のテープ記録、全ての管理職と職員のテープ記録、保護者との話し合いのテープ記録	その他	その他
237	・(川崎市のように)デリバリー給食からセンター(又は各校調理)方式へ(理由:栄養などの科学的で計画的な温かい食事を、保護者の弁当作成負担軽減、女性の働く条件づくり)	事業の見直し	その他
238	・習熟度別授業について反対。	その他	その他
239	・科学技術を中心にした市立高校づくりについて、市立高校設立に賛成、科学技術特化は反対。 市民の多くの希望を実現できる定時制、通信制を合わせた総合高校づくり(市民の学びを保障する)	その他	その他

No.	意見等の概要	主な意見の分類	
		大分類	小分類
240	・のびのび遊べる全天候型公園づくりについて賛成。	その他	その他
241	・学童保育を希望者全入（若者が無理なく夫婦で働くことができるための条件づくり）	税収増に向けた取組	若い世代を呼び込む取組
242	・県夜間中学アンケートで一番希望者の多かった夜間中学の開設（理由：市内に約600人いる義務教育未修了者（2010国勢調査）、外国人労働者の家庭の日本語、学習資格のために、2019年の市内調査でも47名の希望者がいた。外国人労働者にとって働きやすいという信頼性、定住に繋がると考える）	その他	その他
243	・閉校になった青根中の校舎を生かした市民キャンプ、野外体験学習施設（学校の移動教室利用ではなく、市民家族の利用を中心に考える） 同青根中学舎を利用した丹沢山地の地質や動植物についての展示がある、市立博物館の分室（点字、学芸員の常駐、地域の地形、地質、動植物学習コースをつくる）	税収増に向けた取組	その他
244	・外国につながる外国籍、日本籍の教員、障害者を採用し、ダイバーシティという構想に基づいたあらゆる個性を認め合う教育内容に年数をかけてつくっていく。希望する障害児を含めたクラス・学校づくり	その他	その他
245	・部活動は教員の仕事から切り離し、体育大学出身者などが指導する地域クラブを育成する。文化的な部活は市の博物館、美術館、市民オーケストラなどにつなげた運営を行う。教員は本来の授業、総合学習などを行う。勤務時間を守る。	事業の見直し	その他
246	・次期総合計画や市長の施政方針にも示されているように、若い世代と子どもに対する施策は少なくとも現状を維持し、できればより拡充していただきたくお願いします。	税収増に向けた取組	若い世代を呼び込む取組
247	・多様な産業の振興は重要な施策と考えます。AI、IoTやロボットなど先端産業を強化するのによい方法と思います。それに加えて、さまざまな産業領域の起業家を呼び込む施策とインキュベーションの強化を取り入れていただきたい。	税収増に向けた取組	企業誘致の推進
248	・農業の振興 都市農業とその6次産業など農業の振興を進めていただきたくお願いします。そのとき、当市の（特に津久井地域の）特徴を活かして、他地域と差別化できる施策にしたいいただきたくお願いします。どこでもやっているような平均的な施策では、新たな農業の担い手を呼び込むことは困難と思うからです。	税収増に向けた取組	その他
249	・シニアへのサポートもある程度は必要かもしれませんが、過度に配慮する必要はないと考えます。たとえば、バス代の補助などは不要な施策と考えます。	事業の見直し	手厚すぎる福祉サービスを見直し、より必要な分野へ
250	・当市の財政状況について 当市の財政状況がひっ迫しているのは残念です。健全な財政にするために、メリハリの効いた施策にするのは当然と認識しています。	その他	その他